


STEP 4

自由な線を描く

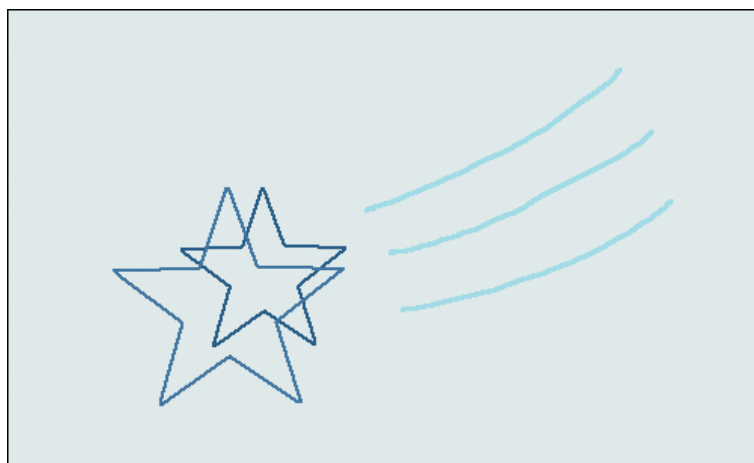
1 鉛筆ツールで線を描く

決まった形だけでなく、自由な線を描くことができます。 (鉛筆ツール)を使うと、輪郭がくっきりした線を描くことができます。

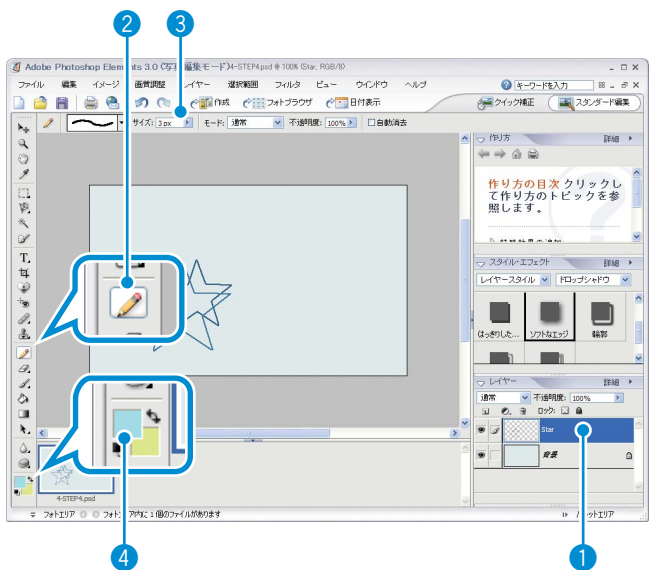
鉛筆ツールを使って、次のように絵を描きましょう。






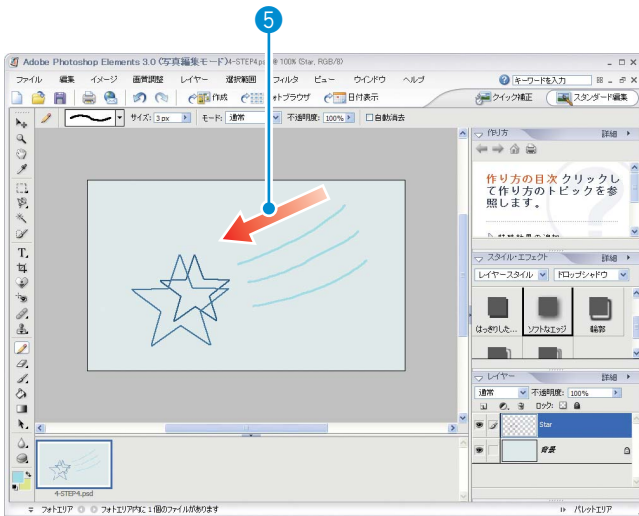
画像「4-STEP4」を開いておきましょう。




線の太さ : 3px
色 : 水色



- 1 線を描くレイヤー「star」を選択します。
- 2 ツールボックスの (鉛筆ツール)をクリックします。
- 3 《サイズ》の をクリックし、 をドラッグして線の太さを「3px」に設定します。
- 4 《描画色を設定》をクリックし、《カラーピッカー》ダイアログボックスを使って水色(目安:R=160、G=220、B=230)を設定します。




マウスポインタの形が  に変わります。

⑤ドラッグします。

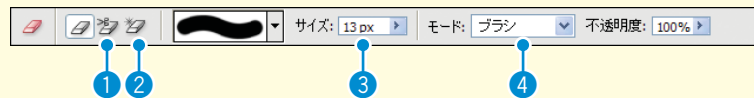
Point! 消しゴムツール



画像を消すときは《消しゴムツール》を使います。消しゴムツールで線を消す方法は、次のとおりです。

◆ボタン:  (消しゴムツール)


※背景レイヤーで消した部分は、《背景色を設定》の色で表示されます。

消しゴムツールのオプションバーを使うと、消しゴムツールに関する詳細を設定することができます。




- ①  (背景消しゴムツール): 背景レイヤーから画像を消すときに使います。
- ②  (マジック消しゴムツール): クリックした色に近い画像を透明にします。
- ③ 《サイズ》: 消しゴムの大きさを設定します。
- ④ 《モード》: 消しゴムの形を設定します。

Point! スポイトツール

画像にある色と同じ色を使いたいときは  (スポイトツール) を使います。《カラーピッカー》ダイアログボックスを使わなくても、同じ色を選択できるのでとても便利です。

スポイトツールで色を選択する方法は、次のとおりです。

◆ボタン:  (スポイトツール) → 画像内の色をクリック



タブレットを使って自由な絵を描く

マウスを使って線を描くことは、マウスの操作に慣れた人にも難しく感じる場合があります。そのようなときは、タブレットを使ってみるとよいでしょう。タブレットは、画面に対応する板状の台の上でペンを動かして、動いた軌跡をもとに絵や図を描く装置です。

